



# セミナー

子どもの可能性を伸ばすために、  
専門職や保護者が学ぶセミナーです!

## ■発達障がい児・者との コミュニケーションを考える ～心と身体から繋がるために～

【参加費】  
500円

11月17日(土) 13:00～15:00

【講師】 キッズバリアフリーフェスティバル  
発達ブーススタッフ

【定員】  
40名

発達障がいには様々な特性があり、それを理解した上での関わりが必要になってきます。しかし、理解するための知識はあるけれども、実際にどうすればよいのか分からないという悩みを耳にすることがあります。

今回は、ソーシャルスキルトレーニング、視覚支援、感覚統合を中心に、実際に関わる上でどのように活用していけばよいのかを、お話をさせていただきます。

## ■バギーエクササイズ

11月18日(日) 10:30～11:30

【講師】 築瀬 利恵氏  
(スタジオNaturally)

【参加費】  
体験料金(特別価格)  
1組 500円

【定員】  
20組

保護者(大人)の方のみ  
での参加も可能

バギーエクササイズは、ベビーカーを用いた日常的な産後運動です。車いすや介護用バギーでも行えます。正しい姿勢やちょっとした工夫で普段のお散歩やお買い物ママのエクササイズに! 肩こりや腰痛の改善も見込めます。赤ちゃんとの生活で運動をする時間がない...という方も、バギーエクササイズなら簡単に日常に取り入れる事ができます!

## ■こどもの“食べる”ことについて ～摂食嚥下障害について～

【参加費】  
500円

11月18日(日) 13:00～14:30

【講師】 綾野 理加氏  
(あやの歯科医師)

【定員】  
50名

“食べる”機能は、食べ物の性質(固さ・感触など)を感じて、動かしてという経験を繰り返していくことで、こどもたち自身が、発達・獲得していきます。こどもたちの口腔の状態を理解して、その段階に適した食事や介助を提供することで、発達を促していくことができます。今回は、“食べる”機能の発達の過程から、なぜ食べるのが難しく、どんな対応をしたらいいかということについてお話いただけます。

## ■ハンディキャップヨガ

11月18日(日) 15:00～16:00

【講師】 築瀬 利恵氏  
(スタジオNaturally)

【参加費】  
体験料金(特別価格)  
1組 500円

【定員】  
20組

ハンディキャップヨガは、ハンディをもった方への独自のヨガのアプローチです。ポーズや形にこだわるのではなく、障害があってもなくても「できること」をみつけ、一緒に楽しめるヨガを目指しています。

運動で身体を動かすと、強張っていた筋肉が解れて身体が楽になる、血流が良くなり、肩凝りや腰痛の改善になる、呼吸を深め、気分がリフレッシュする、などの効果が期待できます。身体が変われば、心も変わる。身体を動かし、心も動かす事で、今日よりも少し楽に育児を楽しめるようになるかもしれません。

●主催 社会福祉法人高知県社会福祉協議会  
第8回キッズ☆バリアフリーフェスティバル実行委員会

## ふくし交流プラザ

〒780-8567 高知県高知市朝倉成375-1

【駐車場について】 遠方の駐車場(車で5分程度)にご案内する場合がありますが、その際は会場まで送迎させていただきます。また、お手伝いが必要な方につきましては、会場近隣の駐車場をご用意しております。

### 【交通機関のご案内】

#### JR高知駅から

路面電車に乗車、はりまや橋で下車、とさでん交通バスの堺町バス停から「X3 天王ニュータウン」「X4 八田」「X5 高岡」行きのバスに乗車、朝倉第二小学校前で下車。

#### JR朝倉駅から

とさでん交通バスの「Y1 学芸高校」「Y2 天王ニュータウン」「Y3 八田」「Y4 高岡」「Y5 須崎」「Y6 宇佐」行きのバスに乗車、国立病院前で下車。バスの進行方向から見て左方向(南)へ徒歩約10分。(バス停前方の信号を左折)

### 連絡先

高知県社会福祉協議会 いきいきライフ推進課  
〒780-8567 高知市朝倉成375-1 TEL 088-844-9054 FAX 088-844-9411  
Eメール kaigohukyu@pippikochi.or.jp

# 第8回 キッズ☆ バリアフリー フェスティバル

入場  
無料

平成30年  
とき 11/17(土) 13:00～17:30 ・ 18日 10:00～16:00

ところ ふくし交流プラザ

障害キッズの  
可能性を伸ばす!

子どもたちの  
豊かな未来を!

障害キッズ・家族が  
笑顔になり、  
次につながる2日間!

事務局 tel.088-844-9054  
高知県社会福祉協議会 いきいきライフ推進課

主催 ● 社会福祉法人高知県社会福祉協議会  
第8回キッズ☆バリアフリーフェスティバル実行委員会

## 懇親会

障害キッズのご家族、医療・福祉専門職、福祉用具関係者などが、食事をしながら楽しく交流できる懇親会です。

■日 時 平成30年11月17日(土)  
19:00～21:00

■会 場 高知プリンスホテル(高知市南宝永町4-2)

■参加費 5,000円

### ●後援

高知県、高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知医療学院、高知県立大学、高知福祉専門学校、高知リハビリテーション学院、土佐リハビリテーションカレッジ、平成福祉専門学校、龍馬看護ふくし専門学校、高知県栄養士会、高知県医師会、高知県医療ソーシャルワーカー協会、高知県介護福祉士会、高知県看護協会、高知県眼科医会、高知県言語聴覚士会、高知県作業療法士会、高知県歯科医師会、高知県歯科衛生士会、高知県視覚障害者協会、高知県肢体障害者協会、高知県社会福祉士会、高知県精神保健福祉士協会、高知県聴覚障害者協会、高知県保育士会、高知県ホームヘルパー連絡協議会、高知県理学療法士協会、高知県リハビリテーション研究会、高知新聞社・RKC高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シティエフエム、朝日新聞高知総局、産経新聞高知支局、日本経済新聞高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局



障害児の可能性を伸ばすためには、その成長過程に合わせて、適切な時期に福祉用具を活用したり、制度・サービスを利用することなどがとても重要となります。また、子どもらしく遊びを通じた成長を支援していくことも非常に大切です。

キッズ☆バリアフリーフェスティバルでは、障害児及びその家族を対象とし、相談や福祉用具展示等を通じ、今後の可能性を伸ばすための支援を行うとともに、家族、医療・福祉、教育関係者等が今後の障害児の豊かな成長のために、学びや交流の場を設けることを目的に開催します。

第8回

# キッズ☆ バリアフリー フェスティバル

## 福祉機器展示

見て、触って、試してみよう！  
お子さんの成長過程に合わせて選べるよう、福祉機器を展示します。

車いす、バギー、ブロンボード、カーシート、ベッド、マットレス、クッション、リフト、排泄用具、入浴用品、自助具、嚥下食、栄養補助食品、口腔ケア用品、視覚・聴覚用品、コミュニケーション機器、靴など

## 遊び

障害のあるお子さんも、まようだい(児)も楽しめます！



### \*ボウリング\*

ストライクに挑戦!!  
車いすでも本格的なボウリングが楽しめるヨ!!



### \*ヒューマンビートボックス\*

重度の障害を持つ方でも、パフォーマンスを見て、聞いて楽しんでいただけます。



### \*アイシングクッキー\*

視覚支援でつくろう!  
見える・分かる・楽しい手作り!

17日・18日 (土) 両日 (日)

【参加費】500円



### \*スノーズレン\*

誰もが安らぎを共有できる空間です

17日 15:30~16:30 (土)のみ

## つながる

子どもたちと家族、支援者が「つながる」場です

障害キッズに関わる専門機関やグループ等が大集合。各フロアを回っていただくことで、子供の支援に関する情報収集ができます。また、専門家への相談をすることもできます。

### ポスター発表

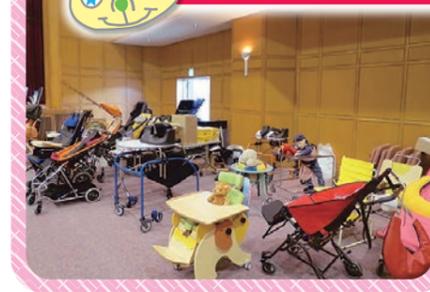
障害児に関わるグループの「自分たちの活動をもっと知ってもらいたい」「いろんな人や団体を知りたい」「同じ思いを持った人とつながりたい」など、活動をポスターで発表します。

### スマイルフォトブース



「ReFREL」のバリアフリーウェアを着て、笑顔が咲く大きなお花「パピエフラワー」に囲まれて、記念の一枚をどうぞ♡

こんな福祉用具を展示する予定です



ことば・コミュニケーション

発達

おしりまわり

姿勢・体

## 相談

制度

一人ひとりのご相談に応じます

日常生活のこと、制度・福祉用具のこと、就学や健康・体のことなどについて、医療・福祉専門職などスタッフが一緒に考えます。

食べることやお口のこと

目のこと、耳のこと

## お食事

美味しいもの、いっぱい!

障害者の就労支援事業所等がつくった、おいしいものをたくさん販売します。



- 託児コーナーあります。
- ペアレントメンターによる相談コーナーあります。  
(17日・18日ともに 13:00~15:00)  
※発達障害のあるお子さんを育てた経験のある先輩ママに、子育ての悩み相談などができます。
- きょうだい(児)支援のコーナー  
障害のある人のきょうだいを「きょうだい」といいます。きょうだい(児)のサポートについて一緒に考えませんか。